



平成30年10月9日

各 位

会 社 名 株式会社 井 筒 屋
代 表 者 名 代表取締役 影山 英雄
(コード番号8260 東証第1部 福証)
問 合 せ 先 経理・財務グループ長 細迫 有文
(TEL 093-522-3414)

平成31年2月期第2四半期(累計)期間連結業績予想との差異に関するお知らせ

平成30年7月31日に公表しました平成31年2月期第2四半期(累計)期間連結業績予想との差異に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成31年2月期第2四半期(累計)期間連結業績予想数値との差異(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	39,000	300	40	未定	未定
今回実績(B)	37,761	304	76	△ 3,666	△320円02銭
増減額(B-A)	△ 1,239	4	36	—	—
増減率	△ 3.2	1.3	90.0	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年2月期第2四半期)	38,318	428	122	599	52円35銭

2. 業績予想との差異が生じた理由

平成31年2月期第2四半期(累計)期間の連結業績につきましては、売上高は減収いたしましたものの、販管費の削減等の結果、営業利益及び経常利益は予想数値を上回る結果となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益におきましては予想数値を未定としておりましたが、黒崎店、コレット、宇部店の営業終了決議に伴い、固定資産の減損損失および事業構造改善引当金繰入額等を特別損失に計上した結果、36億66百万円の四半期純損失となりました。

なお、損失額はあくまで現時点の試算値であり、今後の決算手続きにより変動する可能性があるため、平成31年2月期の通期業績予想につきましては、平成30年7月31日公表の予想数値から変更せず、親会社株主に帰属する当期純利益は未定とさせていただきます。

以上